

共同助成(岐阜県遊技業協同組合)

「ハイパーボランティア 被災者寄り添いプログラム」事業

「やって欲しいこと」に寄り添う活動を行うことで 災害で困っている方々の涙を減らし、笑顔を増やす

気候変動などにより自然災害が多発するなかで、被災からの復旧、復興に欠かせない存在となっているのがボランティアによる支援活動である。しかし、災害の甚大化に伴い、人の手だけではどうすることもできないケースもある。大型機器や専用施設などを駆使し、専門性の高いボランティア作業に取り組んでいる。



重機やチェーンソーなど一般のボランティアではできない作業を中心に活動



被災家屋の乾燥に使用するサーキュレーター(送風機)の貸出しと設置を実施

一般ボランティアが困難な作業を中心に 日本各地の被災地で支援活動を実施する

岐阜県高山市に拠点を置く認定NPO法人「Vネット」では、これまで東日本大震災や熊本地震、西日本豪雨災害などの被災地へ出かけ、重機やチェーンソーなどを使う作業、大型入浴施設の設置など、一般のボランティアではできない作業を中心に行ってきた。また同法人の地元の岐阜県においては、災害ボランティアセンターの活動を向上させるため、県や社会福祉協議会と共に、被災家屋の保全・補修手法の改善を進めている。さらに、引き続き新型コロナウイルス禍においては、福祉事業所に対するアクリル飛沫ガードの無償提供なども行っている。

同法人では昨年度、POSCの助成を活用し、岐阜県白川村、同県高山市江名子町での雪害ビニールハウス解体支援事業、岐阜県白川町、広島県安芸高田市、同県

広島市、同県北広島町での8月豪雨災害家屋保全支援事業、岐阜県白川村での火災家屋解体支援事業などを実施した。雪害ビニールハウスの解体支援では、折れ曲がったハウスの解体はテンションによる危険性があったり、棟数が多かったりしたため、経験を有する同法人に支援要請があった。豪雨災害家屋保全では、浸水が深かった家屋からの支援要請を受け、被災家屋の片付け、送風機の設置などを行った。広島県では新型コロナの影響により、県外ボランティアが現地で活動できなかったため、被災地域の社会福祉協議会と対応方法を検討し、被災家屋の乾燥に使用するサーキュレーター(送風機)の貸出しと、災害ボランティアセンターなどで使用するアクリル製飛沫ガードの提供を行った。火災家屋解体では、全国からボランティアを集め、解体支援を実施した。

被災当事者が助かるだけでなく、 助け合いの輪が広がることを願って

同法人では「被災された方の涙を減らし、笑顔を増やす」ことを目標に、日本各地の災害被災地で支援活動を行っている。その活動により、単に当事者だけが助かるというだけでなく、その事業によって助け合いの輪が広がり、「自分ができることを、困った状態にいる人の支援に役立てよう」と思っていた方が増える社会づくりを進めたいと考えている。その意味で、白川村の火災家屋解体支援事業終了後に、「火災にあって、今後どうしてよいかわからず途方に暮れていました。でも、ボランティアの皆さんに助けをいただけて解体を進めることができ、再開に向けて前向きになれただけではなく、今後、もしどこかで災害が起きた際には、自分自身もボランティアの一人として被災された方のために汗を流したいと思っています」という言葉をいただいたことが、とても嬉しかった。

同法人では、「これまで消耗資器材の購入や交通費等

でもとても苦労していました。解体支援を行う場合、チェーンソーやレシプロソーの刃、燃料など支出が多く、人件費はボランティアとして無料であったとしても活動には多くの資金が必要となります。また、交通費もかかるため、無理な日程で活動せざるを得ないことも少なくありませんでした。今回、POSCの助成により、様々な支援活動を無理なく実施することができ、とてもありがたかったです。同時に「結」という言葉に象徴される、薄れかけている助け合い精神の醸成を進めることができたと考えています」と、助成の有効性について振り返る。

岐阜県遊技業協同組合より

全国規模で被災地支援に取り組んでいることに敬意を表して、活動資金の一部をお手伝いさせていただくことにしました。



岐阜県白川村の火災家屋解体支援事業



助成団体: 特定非営利活動法人 Vネット

<https://vnetgifu.hida-ch.com/>



助け合い精神を醸成するという意味でも有意義な活動ができました

今回、POSCの助成により、様々な支援活動を進めることができました。災害等で困っている方の支援だけでなく、助け合いの精神を醸成するという意味でも有意義な活動ができました。POSCにおかれましても、助成事業を通じて、「まわりの笑顔を増やせる活動」がさらに広がることを期待しています。

特定非営利活動法人 Vネット
理事長 川上 哲也さん